

第65回 教育研究評議会議事要録

日 時 平成21年11月18日(水) 午後1時00分～午後4時00分
場 所 第1会議室
出席者 野口学長、佐久間理事、野口(哲)理事、馬場理事、出田文学部長、塚原理学部長、清水生活環境学部長、岩渕人間文化研究科長、富崎附属図書館長、中島附属学校部長、小路田、三野、荒木、角田、今岡、小城、今井、棚瀬各評議員
列席者 岡監事、上野監事、外嶋総務・企画課長、大原研究協力課長、水谷財務課長、藤熊学務課長、増間学生生活課長、竹下入試課長、浪原図書課長、小田原国際課課長補佐

議事に先立ち、前回記録を確認。

I 審議事項

1. 学内諸規程の改正等について

(1) 就業規則等の一部改正について

学長から、資料1により職員就業規則、職員の労働時間及び休暇等に関する規程、職員給与規程等の一部改正の趣旨及び概要について説明の後、総務・企画課長から改正(案)の内容について補足説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

(2) 国立大学法人奈良女子大学役員給与規程等の一部改正について

学長から、資料2-1～2-3により規程改正の概要について説明の後、総務・企画課長から改正(案)の内容について補足説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

(3) 部局長、教育研究評議会評議員等役職者の任期の見直しに関する規程等の一部改正について

学長から、資料3により部局長、附属学校園長、教育研究評議会評議員及びセンター長の任期の見直しに関する趣旨及び関係する規程の一部改正(案)の内容について説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

なお、学長から、規程改正に伴い各部局内の推薦内規等の整備に向けた検討について依頼があった。

(4) 奈良女子大学学生相談室規則の一部改正について

野口理事から、資料4により改正の趣旨及び改正(案)の内容について説明があり、審議の結果、原案どおり承認し、本日付で施行することとした。

2. 平成22年度学年暦及び授業日数について

野口理事から、平成22年度の学年暦及び授業日数に係る検討の経緯について説明の後、資料5により学年暦及び授業日数(案)について説明があり、審議の結果、原案どおり承認し

た。

なお、各学部等における検討において意見のあった補講期間の取扱い及び評議員から他大学の状況を含めて意見のあった祝日・休日となる月曜日の授業日数確保の方策等については、次年度に向けて引き続き検討することとした。

3. 教員の再雇用又は定年延長について

学長から、大学教員の再雇用又は定年延長に係る取扱いに関する検討の経緯について説明があり、本学においては教員を含む再雇用職員就業規則がすでに存在すること、定年延長を計画している近隣の他大学においても実態として再雇用とほぼ同様であること等から、再雇用を基本方針として制度設計を図りたいとの説明の後、資料6により具体の制度設計（案）について説明があり、審議の結果、制度設計（案）の文言の一部を修正のうえ、これを承認した。

なお、評議員から、過半数代表へ改めて説明等を行う必要があるとの意見があり、具体の制度設計（案）を含め教員の過半数代表者への説明を行うこととした。

4. 平成 22 年度における免許状更新講習について

学長から、前回の教育研究評議会において出された方向性を受け、学部教授会等で意見集約を行った結果を受けて学長及び役員等で検討した結果、平成 22 年度の免許状更新講習は開設しないこととする旨の提案があり、これを承認した。

5. その他

(1) 教育研究に関する諸課題について

前回の教育研究評議会において学長から提案依頼のあった教育研究に関する諸課題に係る各評議員からの提案課題について資料7により紹介があり、提案課題を整理しテーマを絞って次回の教育研究評議会から議論を進めることとした。

報告事項

1. 奈良女子大学評価企画室設置要項の一部改正について

佐久間理事から、部局長会議の議に基づき改正した評価企画室設置要項について、資料8により報告があった。

2. 平成 22～25 年度計画案の作成について

学長から、平成 22 年度計画の立案に関し、次期中期目標期間の評価を受けることとなる平成 25 年度までを見据えた期間の計画原案を作成願うこととして各部局長及びセンター長等に依頼していることの報告があり、計画原案の検討について依頼があった。

3. 平成 20 年度に係る業務の評価結果について

学長から、平成 21 年 11 月 6 日付けで国立大学法人評価委員会委員長から評価結果の通知があったことの報告があり、資料9により評価結果概要について説明があった。

4. 台湾東海大学との大学間交流協定の締結について

佐久間理事から、6月17日開催の教育研究評議会での承認にもとづき手続きを進めていた台湾東海大学との学術交流に関する協定について、資料10のとおり協定を締結したことの報告があった。

5. 第64回役員会について

学長から、10月23日に開催された第64回役員会の審議概要について報告があった。

6. 平成21年度予算執行実績（平成21年9月末）について

財務課長から、9月末の予算執行実績について資料11により説明があり、今年度決算の早期化に伴う予算の早期執行について改めて依頼があった。

7. その他

(1) 大学ラウンジについて

野口理事から、文学部S棟に設置した大学ラウンジの使用計画に関し、資料12により大学ラウンジ検討委員会での検討状況について報告があった。

(2) オープンキャンパスについて

野口理事から、11月3日に実施した本年度第2回オープンキャンパスについて、資料により参加者数概要等の実施状況について報告があり、協力に対し謝辞があった。

(3) 学園祭の実施について

野口理事から、11月1日～3日に実施した第58回学園祭「恋都祭」が無事終了したことの報告があり、協力に対し謝辞があった。

(4) 奈良先端大・奈良女子大合同シンポジウムについて

男女共同参画推進室長である富崎評議員から、資料のとおり11月28日に奈良先端大学との共催による合同シンポジウムを開催することの案内があり、参加について依頼があった。また、学長から、本シンポジウムを今年度計画に掲げる意識啓発講演会と位置付けていることから、多数参加願う必要があることの説明があり積極的な参加について要請があった。さらに、野口理事から、研究室所属の学部学生及び大学院生についても広く周知願いたいとの依頼があった。

(5) 平成21年度学生支援関係教職員研究会について

野口理事から、資料のとおり12月3日に「学生支援をめぐる諸問題」をテーマに学生支援関係教職員研究会を開催することの案内があり、学部各学科からの教員の出席について依頼があった。

以上